

事業評価書

補助事業名	三沢飛行場等関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：三沢市公会堂及び三沢市立中央公民館管理運営業務事業）			
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀			
実施場所	三沢市桜町一丁目6番35号			
補助事業の目標	<p>地域の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため昭和55年に設置された三沢市公会堂及び中央公民館は、市中心部に位置し、地域住民の生涯学習の場として位置づけられ、地域に親しまれている施設である。</p> <p>本施設では民間活力の導入、サービス向上を目指し平成21年度から指定管理者制度を導入し、多彩な講師を招き開催される市民大学一般教養講座や、文化・スポーツ・歴史などの多様な分野の講座を開催する市民生涯学習講座といった各種事業を実施しているが、老朽化に伴い継続的に修繕工事を実施するなど維持管理経費が増加している。</p> <p>このことから、特定防衛施設周辺整備調整交付金を本事業に充当することにより、地域住民の生涯学習の場を安定的に提供し、施設利用満足度向上を目指しつつ、地域住民の豊かな人生の増進を図るものである。</p>			
補助事業の内容	三沢市公会堂及び三沢市立中央公民館管理運営業務 一式			
補助事業の始期及び終期	令和3年度			
事業費及び交付金額		令和3年度		計
	事業費	円 20,905,288		円 20,905,288
	交付金額	15,000,000		15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果】館内の展示や冬場の施設周辺の除雪などに対する利用者からの様々な要望や苦情等に対し、その都度、迅速な対応ができた。</p> <p>なお、新型コロナウイルスの影響により、約3ヵ月間もの間、休館を余儀なくされたため、利用者は前年度と比較して更に減少した（前年度：22,114人→R3年度：21,460人）。</p> <p>【評価】定期的に施設を利用する団体に対して実施したアンケート調査では、職員対応は「良い」と「やや良い」の合計が約71%と前年度より2%下がり、施設満足度も約68%と前年度より5%下がったが、その原因として、感染予防対策による休館や来館者利用スペースの制限に加えて、イベントが中止になったことなどへの不満の声が多くたからと考えられる。今後の対策として、利用者の満足度向上のため、接遇などの更なる努力に加え、感染防止対策を講じつつ、利用制限を見直した上でイベント開催を行う。また、来館者利用スペースの代替えとして、大・小ホールを利用してもらうなど利用者のニーズに合わせた柔軟な対応を行う。</p> <p>【周知の実施状況】ウェブサイトや施設情報紙で、調整交付金事業である旨を掲載した。</p>			
事業の改善措置及び	今後も地域住民の生活環境を維持し、適正な維持管理を実施する。			

今後の対応	
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無